

修了生の活躍事例

◆社会で役立つ専門知識を幅広く学べた！

高校から社会へ出て、高校で培った知識や技術で充分かと心配になり、さらにもう2年間勉強し、もっとレベルUPをしたいと思い能開大へ入校しました。

実習が多かったため、材料の特性や工作機械や設備の仕組み、そして、ものを作るにあたって創造性など、幅広く大学校で学べたと思います。

◆藤原 涼太さん 業務

現在の仕事内容は主に工程改善を行っており、ラインの製造担当者の方から、ものづくりにおいて製造し難いとか、作業改善してほしいという要望・課題を聞き取り、その課題の解決と効率化を上司と一緒に考えて、現場の製造工程改善を進めています。

改善に終わりはないので、もっと視野を広くして、更なる効率化を行い、より良い職場作りをしていきたいと思っています。

株式会社 東北イノアック
築館工場
発泡品製造課

藤原 涼太さん

東北職業能力開発大学校
専門課程/生産技術科

令和 元年度 修了



◆将来、頼られる現場のリーダーに！

将来の目標は、全設備の取り扱いや修繕・生産管理など、オールラウンダのような社会人になりたいと思っています。まだ分からない事が多く勉強の日々ですが、問題が発生した場合に「藤原くんがいれば大丈夫」と思われる社会人になれるように、これからも頑張っていきたいと思っています。

◀作業風景

『楽天市場』にて
発売中 !!
横綱マットレス ▶



◆上司からの声 第3製造部 発泡品製造課長 佐々木祐也 様

職場の中でもムードメーカーの藤原さんですが、主に現場の改善活動を行って頂いており、作業の流れを一緒に考え、必要な治具を作製し作業員からのフィードバックを聞き取り、更なる改善を積極的に取り組む姿勢に今後も期待しています。

今後は改善活動のみならず、新規設備/新規製品の立上げを主として取り組んで頂きたいと考えております。



<株式会社 東北イノアック 築館工場>
(宮城県栗原市)

東北イノアックはウレタン、ゴム、プラスチック、複合材などをベースとした材料開発とその製品化により、自動車、二輪、情報・IT機器、住宅・建設関連から身近な生活関連商品と、生活の様々な場面に密着した製品を生み出しています。

